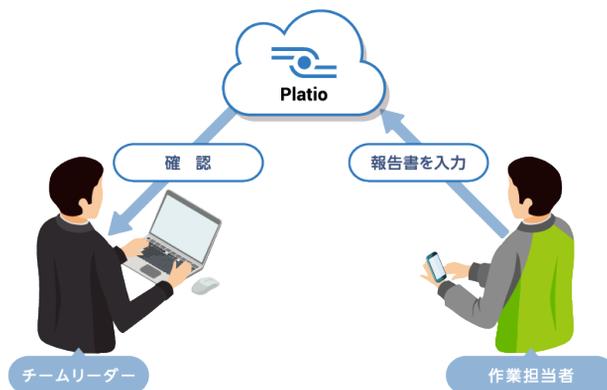




# 工場日報

製造業の工場などでの作業者日報を記録・管理するテンプレートです。

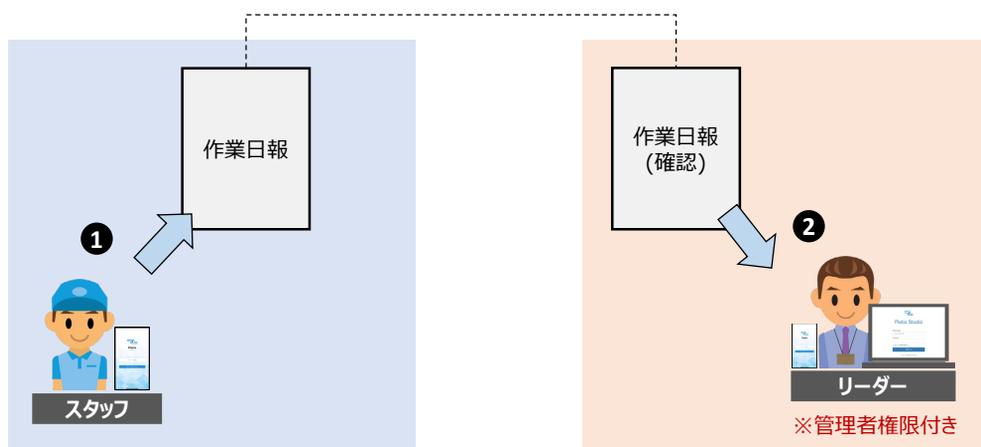
工場の生産ラインごとのチームなどで、当日の作業状況を登録し、マネージャーが作業内容・状況を確認・把握します。



## 利用の流れ

1. スタッフが“作業日報”ミニアプリにチームの作業状況を入力します。
2. リーダーがPlatioアプリ、もしくはData Consoleにログインして、報告内容を確認します。必要に応じて、日報内容をCSV、Excel形式でエクスポートすることが可能です。

## プレートテンプレートの構成



使い方に進む前に、まずは…工場日報プレートテンプレートをデプロイしましょう！

※プレートテンプレートのデプロイについては[スタートアップガイドのP13~P16](#)を参照してください

# 使い方

## 1. デプロイしたプレートテンプレートにログインします

アプリ

 staff1	スタッフ
 leader1	リーダー (管理者)

工場日報のテンプレートには2つのサンプルユーザーが付属しています。まず始めにPlatioアプリにスタッフの **staff1** でログインします。

## 2. チームの作業状況を記録します



※「報告日」、「指示No」、「製造品目」、「実績（生産数）」、「ロス（不要品個数）」は必須項目

ログイン後、「作業日報」ミニアプリが表示されます。日報に**指示No**、**製造品目**、**実績とロス数**、**報告内容**を記入します。**歩留まり（集計）**が自動で計算されます。

画面の右下にある**✓アイコン**をタップして保存すると、新規の作業日報シーン（フィールドが空の状態）に戻ります。

## 3. 報告内容を確認して、データをエクスポートします

Data Console

アプリ



※リーダーはスタッフ全員の工場日報が閲覧できます

リーダーの **leader1** がPlatioアプリ、もしくはData Consoleにログインして、報告内容を一覧で閲覧することができます。Data Consoleで閲覧する場合、日報内容をエクスポートすることができます。

【工場生産日報のエクスポート】

Data Consoleに **leader1** でログインします。ログイン後、アクセスできるミニアプリが一覧で表示されます。「**作業日報**」をクリックすると、スタッフの工場日報が一覧で表示されます。

画面の右上にある「**エクスポート**」をクリックして、ポップアップ画面でファイルの形式を選択します。右下にある青色「**エクスポート**」ボタンをクリックすると、報告内容がダウンロードされます。

それでは実際に使ってみましょう！